

公益財団法人こうべ市民福祉振興協会

令和6年度 定時評議員会 議事録

1. 開催日時 令和6年6月26日(水) 午後1時58分から午後2時37分まで
2. 開催場所・方法 しあわせの村本館・宿泊館2階特別会議室・オンライン併催
3. 評議員総数及び定足数 総数 11名 定足数 6名

4. 出席者

評議員出席者 7名 監事出席者 2名 理事出席者 3名

【評議員】 7名

小野 愛子、加藤 明、近藤 豊宣、玉田 敏郎、藤本 貴義、
平岡 靖敏、八乙女 悦範

※藤本評議員、八乙女評議員はウェブ会議システムを利用して参加。

【監事】 2名

瀬尾 文洋、中村 浩一郎

【代表理事】 1名

会長 長田 淳

【業務執行理事】 2名

常務理事 仲田 篤司、常務理事 黒田 徹

5. 欠席者

【評議員】 4名

市橋 祐子、谷村 誠、堀本 仁士、松端 信茂

【決議事項】

第1号議案 令和5年度計算書類等の承認について

【報告事項】

報告事項1 令和5年度事業報告について

報告事項2 令和6年度第1回評議員選定委員会決定事項について

7. 議事の経過

開会にあたり事務局下辻経営管理課長よりウェブ会議システムを利用して参加した評議員について適時・的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認した。また当日出席者の紹介に併せ、藤本評議員、八乙女評議員の選任について報告事項2の資料に基づき報告を行った。

(1) 議長について

出席評議員全員の賛同を得て玉田評議員が議長として選任され、議長として以下の議事を進行した。

(2) 定足数の確認

事務局下辻経営管理課長が、「定款」第19条第1項並びに「評議員会運営規程」第9条第1項により、本評議員会の定足数充足を確認した。

(3) 議事録署名人の確認

事務局下辻経営管理課長が、「定款」第20条第2項並びに「評議員会運営規程」第12条第2項により、出席評議員のうち会議で選出された2名及び議長が議事録署名人となることについて説明し、玉田議長及び議長が指名した評議員2名（加藤評議員、藤本評議員）が議事録署名人となることを確認した。

(4) 第1号議案 令和5年度計算書類等の承認について

仲田常務理事より、議案資料に基づき、報告事項1「令和5年度事業報告」と併せ、貸借対照表、正味財産増減計算書等について説明を行った。また、事務局北尾経営担当課長より第1号議案の補足として決算概要について議案資料に基づいて説明を行った。

続いて、中村監事が監査報告を行った。

質疑応答に次いで、議長が本議案について承認を求めたところ、全員異議なく、原案どおり承認された。

[質疑応答]

・玉田評議員より、公益目的事業3の認定調査業務は市から受託しているものであるが、令和5年度についても赤字であり、収支改善に向けて見通しがあるか質問があった。

これに対し仲田常務理事より、認定調査業務については令和4年から令和8年の5カ年の単価契約で請け負っており、入札による受注のため単価改定等の協議は容易ではないが、昨今の人件費高騰等の情勢を踏まえ、神戸市と調整のうえ収支改善に取り組んでいきたい旨の発言があった。

(5) 報告事項2 令和6年度第1回評議員選定委員会の決定事項について


事務局下辻経営管理課長より議案資料に基づき、説明を行なった。

以上をもってウェブ会議システムを併用した評議員会は、終始異常なくすべての審議を終了したので、午後2時37分、議長が閉会を宣した。


以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が記名押印する。

令和6年6月26日


評 議 員 (議 長)

玉 田 敏 郎 

評 議 員

加 藤 明 

評 議 員

藤 本 貴 義 

令和 6 年度定時評議員会議事資料

日 時 令和 6 年 6 月 26 日 (水)
午後 2 時

場 所 しあわせの村本館・宿泊館 2 階特別会議室
オンライン併催

本書は原本と相違ないことを証明する。

公益財
団法人 こうべ市民福祉振興協会
会長 長 田 淳
振興
会長

公益財団法人こうべ市民福祉振興協会

目 次

第1号議案	令和5年度計算書類等の承認について	…	1
報告事項1	令和5年度事業報告について	…	13
報告事項2	令和6年度第1回評議員選定委員会決定事項について	…	21

第1号議案

令和5年度計算書類等の承認について

令和5年度貸借対照表総括表
令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	53,392,498	124,630,052	△ 71,237,554
未収金	244,174,048	225,869,800	18,304,248
棚卸資産	1,893,551	1,525,107	368,444
前払金	1,495,188	1,491,539	3,649
立替金	18,808,202	22,007,676	△ 3,199,474
流動資産合計	319,763,487	375,524,174	△ 55,760,687
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産普通預金	10,303,040	8,790,924	1,512,116
基本財産有価証券	399,696,960	401,209,076	△ 1,512,116
基本財産合計	410,000,000	410,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	123,690,563	150,265,056	△ 26,574,493
基金等特定資産	341,764,957	341,659,732	105,225
川重シルバー活動基金	100,618,674	100,537,952	80,722
こうべ長寿祭事業基金	3,199,065	3,199,065	0
受入保証金特定資産	17,000,000	17,000,000	0
こうべ医療者応援ファンド	0	61,861,298	△ 61,861,298
特定資産合計	586,273,259	674,523,103	△ 88,249,844
(3) その他の固定資産			
土地	317,264,998	317,264,998	0
建物	192,712,071	215,280,080	△ 22,568,009
建物付属設備	31,992,096	30,445,609	1,546,487
構築物	37,531,929	41,065,941	△ 3,534,012
什器備品	17,170,322	26,690,801	△ 9,520,479
機械及び装置	16,199,100	18,352,980	△ 2,153,880
ソフトウェア	1,807,668	2,454,760	△ 647,092
電話加入権	1,635,410	1,635,410	0
投資有価証券	6,020,373	6,047,099	△ 26,726
リース資産	0	2,685,002	△ 2,685,002
その他の固定資産合計	622,333,967	661,922,680	△ 39,588,713
固定資産合計	1,618,607,226	1,746,445,783	△ 127,838,557
資産合計	1,938,370,713	2,121,969,957	△ 183,599,244
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	160,314,126	136,963,971	23,350,155
1年以内返済長期借入金	10,666,000	10,666,000	0
預り金	111,721,512	4,799,886	106,921,626
前受金	1,944,000	1,104,000	840,000
賞与引当金	23,505,186	24,239,552	△ 734,366
1年以内支払リース債務	0	2,724,754	△ 2,724,754
流動負債合計	308,150,824	180,498,163	127,652,661
2 固定負債			
長期借入金	1,020,676,000	1,121,342,000	△ 100,666,000
受入保証金	17,000,000	17,000,000	0
退職給付引当金	123,690,563	150,265,056	△ 26,574,493
リース債務	0	62,469	△ 62,469
固定負債合計	1,161,366,563	1,288,669,525	△ 127,302,962
負債合計	1,469,517,387	1,469,167,688	349,699
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	510,618,674	572,399,250	△ 61,780,576
指定正味財産合計	510,618,674	572,399,250	△ 61,780,576
(うち基本財産への充当額)	(410,000,000)	(410,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(100,618,674)	(162,399,250)	(△ 61,780,576)
2 一般正味財産			
△ 41,765,348	△ 41,765,348	80,403,019	△ 122,168,367
(うち特定資産への充当額)	(344,964,022)	(344,858,797)	105,225
正味財産合計	468,853,326	652,802,269	△ 183,948,943
負債及び正味財産合計	1,938,370,713	2,121,969,957	△ 183,599,244

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	1,036,761	1,036,761	0
基本財産受取利息	1,036,761	1,036,761	0
②特定資産運用益	971,446	971,446	0
特定資産受取利息	971,446	971,446	0
③事業収益	1,223,874,382	1,217,224,753	6,649,629
受託料収入	1,065,929,592	1,075,494,174	△ 9,564,582
参加料・受講料収入	1,787,530	1,640,090	147,440
協賛広告等収入	2,385,000	1,000,000	1,385,000
賃貸収入	51,353,424	36,960,000	14,393,424
使用料収入	101,009,239	100,725,783	283,456
その他事業収入	1,409,597	1,404,706	4,891
④受取補助金等	47,453,000	48,450,000	△ 997,000
受取地方公共団体補助金	47,453,000	47,450,000	3,000
受取民間補助金	0	1,000,000	△ 1,000,000
⑤受取負担金	57,884,298	61,520,325	△ 3,636,027
施設利用負担金	57,884,298	61,520,325	△ 3,636,027
⑥受取寄付金	120,847	93,466	27,381
受取寄付金	120,847	93,466	27,381
⑦雑収益	2,290,652	12,725,012	△ 10,434,360
雑収益	2,290,652	12,725,012	△ 10,434,360
経常収益計	1,333,631,386	1,342,021,763	△ 8,390,377
(2) 経常費用			
①事業費	1,346,600,552	1,357,698,244	△ 11,097,692
役員報酬等	5,940,000	5,940,000	0
職員給料手当	482,554,878	452,467,613	30,087,265
非常勤職員賃金	62,510,622	76,331,002	△ 13,820,380
退職給付費用	7,593,766	9,264,227	△ 1,670,461
福利厚生費	90,021,994	85,124,489	4,897,505
旅費交通費	7,233,242	7,306,965	△ 73,723
什器備品購入費	4,516,298	9,968,651	△ 5,452,353
消耗品費	32,581,540	34,280,162	△ 1,698,622
修繕費	49,945,363	45,823,243	4,122,120
印刷製本費	4,181,900	3,616,341	565,559
研修費	305,500	127,437	178,063
光熱水料費	45,475,327	47,506,724	△ 2,031,397
使用料及び賃借料	51,501,499	51,280,568	220,931
委託費	304,318,768	304,176,530	142,238
通信運搬費	6,258,795	6,387,855	△ 129,060
保険料	2,931,790	2,732,463	199,327
広報費	4,166,230	5,228,920	△ 1,062,690
報償費	43,902,175	47,516,634	△ 3,614,459
減価償却費	53,107,846	60,920,504	△ 7,812,658
租税公課	68,969,993	67,754,133	1,215,860
助成金及び負担金	12,656,158	16,174,679	△ 3,518,521
支払手数料	75,199	84,227	△ 9,028
支払利息	5,823,729	6,413,431	△ 589,702
交際費	27,940	18,400	9,540
雑費	0	11,253,046	△ 11,253,046

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
②管理費	38,700,158	39,956,428	△ 1,256,270
役員報酬等	7,990,090	8,010,722	△ 20,632
職員給料手当	4,992,910	3,905,470	1,087,440
非常勤職員賃金	821,059	711,873	109,186
退職給付費用	217,331	146,756	70,575
福利厚生費	4,801,420	3,378,079	1,423,341
旅費交通費	151,829	400,530	△ 248,701
什器備品購入費	143,880	367,162	△ 223,282
消耗品費	198,029	453,998	△ 255,969
研修費	13,000	7,500	5,500
使用料及び賃借料	4,060,941	3,006,208	1,054,733
委託費	10,911,780	12,161,064	△ 1,249,284
通信運搬費	648,131	68,364	579,767
保険料	249,620	274,390	△ 24,770
広報費	314,270	750,090	△ 435,820
報償費	83,610	316,962	△ 233,352
減価償却費	715,470	3,473,086	△ 2,757,616
租税公課	1,640	10,360	△ 8,720
助成金及び負担金	648,298	747,783	△ 99,485
支払手数料	1,652,350	1,707,141	△ 54,791
交際費	74,500	58,890	15,610
雑費	10,000	0	10,000
経常費用計	1,385,300,710	1,397,654,672	△ 12,353,962
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 51,669,324	△ 55,632,909	3,963,585
当期経常増減額	△ 51,669,324	△ 55,632,909	3,963,585
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取地方公共団体補助金	11,134,000	75,061,032	△ 63,927,032
受取寄附金振替額	61,862,404	161,058,800	△ 99,196,396
受取寄付金	0	21,000	△ 21,000
過年度収益	102,222	0	102,222
経常外収益計	73,098,626	236,140,832	△ 163,042,206
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	402,601	336,081	66,520
その他特別損失	0	44,000,000	△ 44,000,000
こうべ医療者応援ファンド事務費	9,470,068	2,846,042	6,624,026
助成金及び負担金	126,845,000	161,058,800	△ 34,213,800
経常外費用計	136,717,669	208,240,923	△ 71,523,254
当期経常外増減額	△ 63,619,043	27,899,909	△ 91,518,952
税引前当期一般正味財産増減額	△ 115,288,367	△ 27,733,000	△ 87,555,367
法人税・住民税及び事業税	6,880,000	793,200	6,086,800
当期一般正味財産増減額	△ 122,168,367	△ 28,526,200	△ 93,642,167
一般正味財産期首残高	80,403,019	108,929,219	△ 28,526,200
一般正味財産期末残高	△ 41,765,348	80,403,019	△ 122,168,367
II 指定正味財産増減の部			
寄付金収入	1,106	8,771,180	△ 8,770,074
基本財産運用益	1,036,761	1,036,761	0
特定資産運用益	380,722	380,722	0
一般正味財産への振替額	△ 63,199,165	△ 162,395,561	99,196,396
当期指定正味財産増減額	△ 61,780,576	△ 152,206,898	90,426,322
指定正味財産期首残高	572,399,250	724,606,148	△ 152,206,898
指定正味財産期末残高	510,618,674	572,399,250	△ 61,780,576
III 正味財産期末残高	468,853,326	652,802,269	△ 183,948,943

正味財産増減計算書内訳書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1	小計		
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
①基本財産運用益								1,036,761	1,036,761
基本財産受取利息								1,036,761	1,036,761
②特定資産運用益		464,646			464,646			506,800	971,446
特定資産受取利息		464,646			464,646			506,800	971,446
③事業収益	64,637,681	363,105,430	361,369,063		789,112,174	434,762,208	434,762,208		1,223,874,382
委託料収入	61,450,881	361,629,100	361,369,063		784,449,044	281,480,548	281,480,548		1,065,929,592
参加料・受講料収入	718,800	1,068,730			1,787,530				1,787,530
協賛広告等収入	2,245,000	140,000			2,385,000				2,385,000
賃貸収入						51,353,424	51,353,424		51,353,424
使用料収入						101,009,239	101,009,239		101,009,239
その他事業収入	223,000	267,600			490,600	918,997	918,997		1,409,597
④受取補助金等	5,409,520				5,409,520			42,043,480	47,453,000
受取地方公共団体補助金	5,409,520				5,409,520			42,043,480	47,453,000
⑤受取負担金		408,300			408,300	57,475,998	57,475,998		57,884,298
施設利用負担金		408,300			408,300	57,475,998	57,475,998		57,884,298
⑥受取寄付金		120,847			120,847				120,847
受取寄付金		120,847			120,847				120,847
⑦雑収益	23,100	311,808	2,860		337,768	1,668,555	1,668,555	284,329	2,290,652
雑収益	23,100	311,808	2,860		337,768	1,668,555	1,668,555	284,329	2,290,652
経常収益計	70,070,301	364,411,031	361,371,923		795,853,255	493,906,761	493,906,761	43,871,370	1,333,631,386
(2) 経常費用									
①事業費	85,711,686	448,013,795	384,341,640		918,067,021	428,533,531	428,533,531		1,346,600,552
役員報酬等		5,940,000			5,940,000				5,940,000
職員給料手当	45,119,872	118,537,455	255,638,650		419,295,977	63,258,901	63,258,901		482,554,878
非常勤職員賃金	8,683,664	20,288,017	10,645,902		39,617,583	22,893,039	22,893,039		62,510,622
退職給付費用	1,142,088	2,625,495	1,845,347		5,412,930	2,180,836	2,180,836		7,693,766
福利厚生費	8,653,556	22,965,346	43,568,224		76,187,126	14,834,868	14,834,868		90,021,994
旅費交通費	874,608	1,098,035	5,224,932		7,197,576	35,667	35,667		7,233,242
什器備品購入費	170,507	2,959,855	687,900		3,818,262	698,036	698,036		4,516,298
消耗品費	1,268,641	13,283,830	4,335,953		18,888,424	13,693,116	13,693,116		32,581,540
修繕費	44,374	13,609,223	634,092		14,287,689	35,657,674	35,657,674		49,945,363
印刷製本費	776,423	2,676,179	171,600		3,624,202	557,698	557,698		4,181,900
研修費	1,000	132,100	4,500		137,600	167,900	167,900		305,500
光熱水料費		27,715,867			27,715,867	17,759,460	17,759,460		45,475,327
使用料及び賃借料	2,063,349	8,587,604	24,880,567		35,531,420	15,970,079	15,970,079		51,501,499
委託費	6,714,301	142,311,926	1,146,171		150,172,398	154,146,370	154,146,370		304,318,768
通信運搬費	550,553	1,948,421	2,970,182		5,469,156	789,639	789,639		6,258,795
保険料	55,490	769,612	460,942		1,276,044	1,655,746	1,655,746		2,931,790
広報費	400,000	2,090,460	346,830		2,837,290	1,328,940	1,328,940		4,166,230
報償費	2,866,147	40,806,028			43,672,175	230,000	230,000		43,902,175
減価償却費	672,980	1,984,472	3,395,890		6,053,342	47,054,504	47,054,504		53,107,846
租税公課	4,269,500	12,198,019	28,070,000		44,537,519	24,432,474	24,432,474		68,969,993
助成金及び負担金	1,349,540	5,461,173	480,590		7,291,303	5,364,855	5,364,855		12,656,158
支払手数料	31,393	10,638	33,268		75,199				75,199
支払利息						5,823,729	5,823,729		5,823,729
交際費	3,700	24,240			27,940				27,940

正味財産増減計算書内訳書
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計					収益事業等会計		法人会計	合計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1	小計		
②管理費								38,700,158	38,700,158
役員報酬等								7,990,090	7,990,090
職員給料手当								4,992,910	4,992,910
非常勤職員賃金								821,059	821,059
退職給付金費用								217,331	217,331
福利厚生費								4,801,420	4,801,420
旅費交通費								151,829	151,829
什器備品購入費								143,880	143,880
消耗品費								198,029	198,029
研修費								13,000	13,000
使用料及び賃借料								4,060,941	4,060,941
委託費								10,911,780	10,911,780
通信運搬費								648,131	648,131
保険料								249,620	249,620
広報費								314,270	314,270
報償費								83,610	83,610
減価償却費								715,470	715,470
租税公課								1,640	1,640
助成金及び負担金								648,298	648,298
支払手数料								1,652,350	1,652,350
交際費								74,500	74,500
雑費								10,000	10,000
経常費用計	85,711,686	448,013,795	384,341,640		918,067,021	428,533,531	428,533,531	38,700,158	1,385,300,710
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 15,641,385	△ 83,602,764	△ 22,969,617		△ 122,213,766	65,373,230	65,373,230	6,171,212	△ 51,669,324
当期経常増減額	△ 15,641,385	△ 83,602,764	△ 22,969,617		△ 122,213,766	65,373,230	65,373,230	5,171,212	△ 51,669,324
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
受取補助金等	11,134,000				11,134,000				11,134,000
受取地方公共団体補助金	11,134,000				11,134,000				11,134,000
受取寄附金振替額	61,862,404				61,862,404				61,862,404
過年度収益			102,222		102,222				102,222
経常外収益計	72,996,404		102,222		73,098,626				73,098,626
(2) 経常外費用									
固定資産除却損						402,601	402,601		402,601
こうべ医療者応援ファンド事務費	9,470,068				9,470,068				9,470,068
助成金及び負担金	126,845,000				126,845,000				126,845,000
経常外費用計	136,315,068				136,315,068	402,601	402,601		136,717,669
当期経常外増減額	△ 63,318,664		102,222		△ 63,216,442	△ 402,601	△ 402,601		△ 63,619,043
他会計振替額									
税引前当期一般正味財産増減額	△ 78,960,049	△ 83,602,764	△ 22,867,395	26,327,470	△ 26,327,470	△ 26,327,470	△ 26,327,470	5,171,212	△ 115,288,367
法人税・住民税及び事業税						5,880,000	5,880,000		6,880,000
当期一般正味財産増減額	△ 78,960,049	△ 83,602,764	△ 22,867,395	26,327,470	△ 159,102,738	31,763,159	31,763,159	5,171,212	△ 122,168,367
一般正味財産期首残高									80,403,019
一般正味財産期末残高									△ 41,765,348
II 指定正味財産増減の部									
寄付金収入	1,106				1,106				1,106
基本財産運用益								1,036,761	1,036,761
特定資産運用益		380,722			380,722				380,722
一般正味財産への振替額	△ 61,862,404	△ 300,000			△ 62,162,404				
当期指定正味財産増減額	△ 61,861,298	80,722			△ 61,780,576				△ 61,780,576
指定正味財産期首残高									572,399,250
指定正味財産期末残高									510,618,674
III 正味財産期末残高									468,853,326

【財務諸表に対する注記】

1 継続事業の前提に関する注記

該当する事項はない。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。なお、退職給付債務は、自己都合期末要支給額に基づいて計算している。

② 賞与引当金

職員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
401,209,076		1,512,116	399,696,960
8,790,924	1,512,116		10,303,040
410,000,000	1,512,116	1,512,116	410,000,000
150,265,056	7,811,097	34,385,590	123,690,563
341,659,732	105,225		341,764,957
100,537,952	80,722		100,618,674
3,199,065			3,199,065
17,000,000			17,000,000
61,861,298		61,861,298	0
817,247,926	7,997,044	96,246,888	586,273,259
1,227,247,926	9,509,160	97,759,004	996,273,259

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
有価証券	399,696,960	399,696,960	0	0
現金・預金	10,303,040	10,303,040	0	0
小計	410,000,000	410,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	123,690,563	0	0	123,690,563
基金等特定資産	341,764,957	0	341,764,957	0
川重シルバー活動基金	100,618,674	100,618,674	0	0
こうべ長寿祭事業基金	3,199,065	0	3,199,065	0
受入保証金特定資産	17,000,000	0	0	17,000,000
小計	586,273,259	100,618,674	344,964,022	140,690,563
合計	996,273,259	510,618,674	344,964,022	140,690,563

5 担保に供している資産

土地317,264,998円(帳簿価額)及び建物等263,161,587円(帳簿価額)は長期借入金21,342,000円(みなと銀行)の担保に供している。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	期末償却累計額	当期末残高
建物	761,112,444	568,400,373	192,712,071
建物付属設備	477,838,911	445,846,815	31,992,096
構築物	230,776,162	193,244,233	37,531,929
什器備品	144,548,613	127,378,291	17,170,322
機械装置	138,780,376	122,581,276	16,199,100
ソフトウェア	23,695,105	21,887,437	1,807,668
リース資産	32,000,640	32,000,640	0
合計	1,808,752,251	1,511,339,065	297,413,186

7 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

当期については、該当するものはない。

8 保証債務等の偶発債務

当期については、該当するものはない。

- 9 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
福井県平成26年度第2回公募公債	100,018,783	100,221,100	202,317
平成26年度第7回大阪市公募公債	100,101,934	100,280,000	178,066
平成26年度第1回新潟市公募公債	100,054,380	100,250,000	195,620
西日本高速道路株式会社第29回社債	100,290,950	99,950,000	△ 340,950
西日本高速道路株式会社第33回社債	100,042,433	100,153,000	110,567
114回住宅金融支援機構債券	104,263,361	103,730,000	△ 533,361
第123回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券	100,145,270	98,270,000	△ 1,875,270
第191回共同発行市場公募地方債	100,509,574	98,570,000	△ 1,939,574
合 計	805,426,685	801,424,100	△ 4,002,585

- 10 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
公益財団法人こうべ市民福祉振興協会補助金	神戸市	0	47,453,000	47,453,000	0	—
ふるさと納税活用医療従事者補助金	神戸市	0	11,134,000	11,134,000	0	—
合 計		0	58,587,000	58,587,000	0	

- 11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,036,761
特定資産受取利息の使用による振替額	300,000
こうべ医療者応援ファンド	61,862,404
合 計	63,199,165

- 12 関連当事者との取引内容
該当する事項はない。

- 13 重要な後発事象
該当する事項はない。

- 14 その他
該当する事項はない。

【付属明細書】

1 基本財産及び特定資産の明細

「財務諸表に対する注記」に記載のため省略。

2 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	24,239,552	23,505,186	24,239,552		23,505,186
退職給付引当金	150,265,056	7,811,097	34,385,590		123,690,563
合計	161,936,789	31,316,283	58,625,142	0	147,195,749

財 産 目 録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			53,392,498
現金	手元保管	小口現金、つり銭準備金ほか	2,260,506
普通預金	三井住友銀行神戸公務部	運転資金	5,540,850
	三井住友銀行鈴蘭台支店		43,189,027
	みなと銀行本店営業部		2,402,115
	三井住友銀行鈴蘭台支店	市使用料等収納	0
	三井住友銀行鈴蘭台支店共同事業体IV		0
未収金		事業受託料ほか	244,174,048
棚卸資産		しあわせの村駐車回数券、切手ほか	1,893,551
前払金		保険料、プリンター保守料ほか	1,495,188
立替金		しあわせの村共同事業体構成員費用立替ほか	18,808,202
流動資産合計			319,763,487
(固定資産)			
基本財産			410,000,000
基本財産普通預金	三井住友銀行神戸公務部	必要不可欠財産であり、運用益を管理費の財源として	10,303,040
基本財産有価証券	平成26年度第7回大阪市公募公債	使用している	98,594,428
	西日本高速道路株式会社第29回社債		98,791,299
	西日本高速道路株式会社第33回社債		99,889,598
	114回住宅金融支援機構債券		102,421,635
特定資産			586,273,259
退職給付引当資産			123,690,563
普通預金	三井住友銀行神戸公務部	退職給付引当金見合資産	23,671,780
投資有価証券	福井県平成26年度第2回公募公債	運用益を管理費に充当	100,018,783
基金等特定資産			341,764,957
普通預金	三井住友銀行神戸公務部	市民福祉事業の実施及び財源不足に充当	141,402,678
投資有価証券	第123回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券	運用益を公益目的事業の財源として使用	99,852,705
投資有価証券	第191回共同発行市場公募地方債	運用益を公益目的事業の財源として使用	100,509,574
川重シルバー活動基金			100,618,674
普通預金	三井住友銀行神戸公務部	公益目的保有財産	1,290,384
投資有価証券	平成26年度第1回新潟市公募公債	運用益を公益目的事業の財源として使用	99,328,290
こうべ長寿祭事業基金			3,199,065
普通預金	三井住友銀行神戸公務部	公益目的事業の財源として使用	3,199,065
受入保証金特定資産			17,000,000
普通預金	三井住友銀行神戸公務部	太山寺契約保証金	17,000,000
そのほかの固定資産			622,333,967
土地			317,264,998
	保養センター太山寺 (神戸市西区伊川谷町前開270番地の1、 3,599.02㎡)	収益事業の用に供している	76,668,958
	ラジウム温泉太山寺 (神戸市西区伊川谷町前開273番地の1、 4,070.67㎡)		240,596,040
建物			192,712,071
	保養センター太山寺 (延床1,959.99㎡、鉄筋コンクリート造瓦葺 2階建)	収益事業の用に供している	96,920,352
	ラジウム温泉太山寺 (延床1,405.43㎡、鉄筋コンクリート造2階 建)	収益事業の用に供している	89,755,602
	しあわせの村内直売所	収益事業の用に供している	2,747,950
	しあわせの村内本館1階改修工事	公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している	3,288,167
建物付属設備			31,992,096
	太山寺機械設備ほか	収益事業の用に供している	29,579,827
	しあわせの村内歩行誘導ソフトマット敷設工事ほか	公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している	2,412,264
	コンビニ開設設備ほか	収益事業の用に供している	3
	勤怠管理システム配線設備	管理運営の用に供している	2
構築物			37,531,929
	太山寺橋梁、擁壁ほか	収益事業の用に供している	30,327,032
	開村30周年樹木、しあわせの村掲示板ほか	公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している	731,464
	しあわせの村テニスコートナイター設備ほか	収益事業の用に供している	6,473,433

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
什器備品			17,170,322
	デジタルサイネージほか	公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している	3,270,705
	しあわせの村内展示絵画ほか	収益事業の用に供している	1,623,179
	(在宅支援課)空気清浄機、シュレッダーほか	公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している	1,933,366
	ネットワーク管理機器ほか	管理運営の用に供している	198,938
	太山寺空調機ほか	収益事業の用に供している	379,674
	しあわせの村駐車場システム機器ほか	収益事業の用に供している	9,764,460
機械及び装置			16,199,100
	ラジウム温泉循環ポンプほか	収益事業の用に供している	16,199,100
ソフトウェア			1,807,668
	だれでもナビ開発費、健康アプリ開発費	公益目的保有財産として公益目的事業の用に供している	1,660,083
	いやしの小径リーフレット版下データ	収益事業の用に供している	147,584
	就業管理システム	管理運営の用に供している	1
電話加入権		管理運営の用に供している	1,635,410
投資有価証券			6,020,373
	平成26年度第7回大阪市公募公債	運用益を管理費の財源として使用	1,507,506
	平成26年度第1回新潟市公募公債		726,090
	西日本高速道路株式会社第29回社債		1,499,651
	西日本高速道路株式会社第33回社債		152,835
	第123回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券		292,565
	114回住宅金融支援機構債券		1,841,726
固定資産合計			1,618,607,226
資産合計			1,938,370,713
(流動負債)			
未払金		税金ほか各種事業費	160,314,126
1年以内返済長期借入金	みなと銀行本店営業部	太山寺改修工事資金	10,666,000
預り金		しあわせの村共同事業体構成員の立替返金分	111,721,512
前受金		グループわ専用定期券発行料金	1,944,000
賞与引当金		職員の賞与引当金	23,505,186
流動負債合計			308,150,824
(固定負債)			
長期借入金			1,020,676,000
	神戸市	サン舞子マンション用地費・建設費資金	1,010,000,000
	みなと銀行本店営業部	太山寺改修工事資金	10,676,000
受入保証金		太山寺契約保証金	17,000,000
退職給付引当金		職員の退職給付引当金	123,690,563
固定負債合計			1,161,366,563
負債合計			1,469,517,387
正味財産			468,853,326

監査報告書

公益財団法人こうべ市民福祉振興協会
会長 長田 淳 殿

令和6年6月7日

公益財団法人こうべ市民福祉振興協会
監事 瀬尾 文 洋



公益財団法人こうべ市民福祉振興協会
監事 中村 浩 一 郎



私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、定款に従い、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について監査を実施いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び収支の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

報告事項 1

令和5年度事業報告について

「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念である神戸市、事業者及び市民の三者が有する人材、資力などを総合的に活用することによって市民福祉を振興するための事業を創造・推進し、市民福祉の向上に寄与することを目的として事業を実施した。

また、財政状況の改善、組織風土の変革・人材育成や市民福祉事業への取り組みについて定めた「中期経営計画2027」を9月に策定し、その実現に向けた取り組みを進めた。

令和5年度事業報告

※事業実績の〈 〉内は、令和4年度実績を示す。

【公益目的事業】

I 市民の福祉意識の啓発並びに福祉活動の普及及び助長[公1] 86百万円

「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念を実現し、ソーシャルインクルージョンの実現を図るため、市民に対する福祉意識の啓発や、市民の福祉活動を振興する事業を実施した。

1. ユニバーサル社会構築に向けた取り組み

(1) ユニバーサルデザイン（UD）の普及啓発

市民の思いやりの心を育み、福祉について学ぶための機会づくりを目的に、学校・地域団体等を対象に、障がいを理解するための体験やしあわせの村におけるあらゆる利用者に配慮した取組みの紹介など、しあわせの村の資源を活かした「ユニバーサル体験学習」を実施した。

また、市内の小学校を対象とした「UD出前授業」などを実施した。

① ユニバーサル体験学習 [参加者数] 1,841名 (31団体) 〈1,486名 29団体〉

② UD出前授業 [訪問学校数] 25校 [参加者数] 2,356名 〈20校 1,560人〉

(2) 聴覚・視覚障がいへの理解

聴覚・視覚障がいについて市民の理解を深めることを目的として、手話及び点字の講座を行った。

① 手話講座

i 入門課程フォローアップ講座

[実施回数] 2期・全10回 〈2期・全10回〉 [受講者数] 39人 〈35人〉

ii 基礎課程フォローアップ講座

[実施回数] 2クラス・全10回 〈2クラス・全10回〉 [受講者数] 38人 〈21人〉

② 点字講座 [実施回数] 1期・全35回 〈1期・全35回〉

[受講者数(修了者数)] 15人(10人) 〈14人(13人)〉

③ 短期手話講習会 [実施回数] 1クラス・全4回 〈2クラス・全4回〉

[受講者数] 20人 〈39人〉

④ こども手話講座 [実施回数] 1期・全10回 <1期・全10回>

[受講者数] 19人 <19人>

⑤ 夏休みこども手話教室 [実施回数] 全1回(2クラス) <全1回(2クラス)>

[受講者数] 42人 <40人>

⑥ 夏休みこども点字教室 [実施回数] 全1回(2クラス) <全1回(2クラス)>

[受講者数] 27人 <28人>

⑦ こども手話交流会 [実施回数] 2回(新規) [参加者数] 15人

(3) 「KOBE しあわせの村ユニバーサルカレッジ」の運営(文部科学省受託事業)

学校卒業後の障がい者の生涯学習の機会として、幅広い分野の講義の受講、クラブ活動や世代間交流行事を通じて、主体性を育み、仲間づくりを実現することを目的とした「KOBE しあわせの村ユニバーサルカレッジ」を実施した。

[実施回数] 8回 [受講者数] 48人 <9回・42人>

(4) 市民福祉活動支援

「チャレンジド・ドローン講習会」や「ユニバーサルスポーツ体験ラリー」など、しあわせの村の資源を活用した福祉活動に対する支援を行った。

2 健康寿命の延伸に向けた取り組み

(1) フレイル予防の推進

東京大学高齢社会総合研究機構が提唱するフレイル予防の取り組みである「市民サポーターによるフレイルチェック会」を神戸市より受託して実施した。

[実施回数] 15回 [参加者数] 237人 <15回・158人>

(2) 「こうべ長寿祭」の開催及び「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」への選手団の派遣

高齢者のスポーツ・文化の振興と健康増進を図るため、神戸市から委託を受け「こうべ長寿祭」を開催するとともに、各競技団体が選出した選手を神戸市代表選手団として「第35回全国健康福祉祭えひめ大会」に派遣した。

① 第36回こうべ長寿祭

[開催期間] 4月15日～10月21日 [参加者数] 計1,242人 <中止>

美術作品193点 <209点>

② 第35回全国健康福祉祭えひめ大会

[開催期間] 10月28日～31日

[神戸市代表] 17種目97人、美術作品10点 <12種目97人、美術作品9点>

3 「こうべ医療者応援ファンド」の運営

令和2年度より4年度末まで寄附金を受け付け運営を行ってきた新型コロナウイルス感染症患者の治療等にあたる医療従事者を応援する基金「こうべ医療者応援ファンド」について、基金残高の配分を行った。

[医療機関への支援金配分額] 1億2,684万5,000円 (運営期間総額: 8億7,920万777円)

II 総合福祉ゾーン「神戸市しあわせの村」の管理運営[公2]

448百万円

「神戸市しあわせの村」の指定管理者として、だれもが安全・安心・快適に利用できるよう総合的な維持管理を行うとともに、「神戸市民の福祉をまもる条例」の理念の実現を目指し、市民の福祉意識の高揚、福祉活動の推進、健康の増進等の事業を、共同事業体及び村内施設との連携により実施し、高齢者・障がい者をはじめとするすべての市民が、「つどい」・「楽しみ」・「学び」・「憩う」ことができるよう総合福祉ゾーンとしての運営の充実を図った。

	利用者数	対令和4年度比
入村者数	1,890,800人	+175,100人 (+10.2%)
施設利用者数	859,972人	△15,434人 (△1.8%)
宿泊施設	54,222人	+10,205人 (+23.2%)
温泉(※)	100,400人	△75,222人 (△42.8%)
屋内運動施設	226,096人	+11,682人 (+5.4%)
屋外運動施設	405,189人	+25,835人 (+6.8%)
研修館等	74,065人	+12,066人 (+19.5%)

(※) 天井補修工事・施設点検のため、10月12日～3月31日まで休業。

1 高齢者・障がい者が主役の村づくり

(1) 神戸市シルバーカレッジの運営

「再び学んで他のために」をモットーに、健康ライフ、国際交流・協力、生活環境、総合芸術の4つのコースの専門授業と、全コースの学生を対象とした社会貢献などの共通授業やスポーツ授業を実施した。

また、在学学生や卒業生の社会貢献活動を通じて、小学校での児童の見守りなどの学校運営支援活動や地域のリーダーとなる人材の育成に取り組んだ。

〔令和5年度入学者数〕309人(うち、再入学者数 80人)〈312人(うち、再入学者数 87人)〉

〔令和5年度末在籍学生数〕785人 〈720人〉

健康ライフ(健康福祉)コース 168人 〈131人〉

国際交流・協力コース 142人 〈128人〉

生活環境コース 112人 〈126人〉

総合芸術コース(4専攻) 363人 〈335人〉

(2) 「NPO法人社会還元センターグループわ」との連携

神戸市シルバーカレッジの卒業生によるボランティア組織である「NPO法人社会還元センターグループわ」と連携し、「わいわいストリート(昔あそび体験)」などのイベントを開催した。

① わいわいストリート [実施日] 5月5日 [参加者数] 710人 〈623人〉

② 夏休み工作塾 [実施日] 8月6日 [参加者数] 173人 〈120人〉

③ ビバ・ハロウィン「こうべっこひろば」

[実施日] 10月30日 [来場者数] 307人 〈1,362人〉

(3) 企業・大学と連携した“しごと”創出の基盤づくり

村内における障がい者の就労を進めるため、神戸市教育委員会や特別支援学校、しごとサポート等と連携し、村内事業所における実習のためのマッチングやサポートに取り組んだ。

また、しあわせ農園において、障がい者や認知症高齢者、引きこもりの方などを対象とした農業体験を実施し、社会参加のきっかけづくりに取り組んだ。

さらに、東京大学先端科学技術研究センターと連携し、市立特別支援学校在校生へ就労体験の機会を提供した。

- ① 職場体験実習 [受入施設数] 4施設 [受入人数] 26人 <4施設 43人>
- ② 農業体験 [参加施設数] 3施設 [参加人数] 延893人 <5施設 延764人>
- ③ 超短時間インターンシップ [参加人数] 8人 <4人>

(4) こころのアート展・こころのアートギャラリー

障がい者に自らを表現する機会を提供し活躍の場を広げるとともに、市民の障がい者に対する理解を深めることを目的に、障がい者で芸術活動に取り組む方を公募し、作品展を実施した。さらに、出展作品から着想を得て選曲・演奏する市民等を公募し、こころのアート展会場内で音楽演奏とアート作品のコラボレーションイベント「こころがそまるミニライブ」を実施した。

また、本館・宿泊館2階の「こころのアートギャラリー」において企画展（十人十色展）を実施したほか、三宮中央通り地下通路の「サンボチカギャラリー」での企画展を新たに開催した。

- ① 第12回こころのアート展
[実施期間] 12月14日～1月14日 [来場者数] 4,798人 <7,755人>
- ② こころがそまるミニライブ
[実施日] 12月17日、1月6日 [来場者数] 907人 <801人>
- ③ 十人十色展 [実施回数] 5回 <4回>
- ④ サンボチカギャラリー展示 [実施期間] 4月28日～通年
- ⑤ 神戸旧居留地×「こころのアート展」
[実施期間] 12月6日～12月21日 [作品展示場所] 9カ所 <9カ所>
- ⑦ 神戸リハビリテーション病院特別展 [実施期間] 2月15日～3月5日

(5) 障がい者事業所製品の販売支援

本館・宿泊館1階コンビニエンスストアに併設する「はっぴねすコーナー」において、市内障がい者事業所製品の販売を行った。

また、村内障がい者施設による「缶バッジ☆マグネット製作隊」の活動を支援した。

- ① はっぴねすコーナー売上額 5,114千円 <5,330千円>
- ② はっぴねすコーナー出店施設 35団体 <39団体>
- ③ 缶バッジ☆缶マグネット製作隊受注実績 6,870個 <6,530個>

(6) ボランティア活動の推進

様々な世代の市民にしあわせの村においてボランティアとして活動いただき、市民福祉活動の推進を図った。

[ボランティア登録者数/活動者数]

- ① 障がい児・者向けスポーツ教室指導補助ボランティア
51人/延519人 <37人/延263人>
- ② 社会人ボランティア 36人/延256人 <29人/延259人>
- ③ ユース(大学生)ボランティア 35人/延158人 <49人/延213人>
- ④ 花緑ボランティア 17人/延635人 <14人/延715人>

2 障がい者スポーツの振興

(1) スポーツ交流イベント

障がいのある人もない人も共にスポーツを楽しみ、相互理解を深めることを目指し、気軽にスポーツを楽しむことができるイベントを関係団体との共催で実施した。

- ① パラスポーツ王国HYOGO & KOBE 夢プロジェクト2023(兵庫県、神戸市等共催)
[実施日] 11月3日 [参加者数] 3,520人 <3,510人>
- ② 第18回パラバレーボール大会(座位)(神戸市社会福祉協議会と共催)
[実施日] 3月3日 [参加者数] 8チーム72人 <8チーム66人>
- ③ ふれあい卓球大会(フレンドリー卓球大会実行委員会と共催)
[実施日] 9月10日 [参加者数] 89人 <73人>

(2) 障がい者スポーツ教室

障がい者の健康増進、心身機能の維持・向上や生きがいづくりを目的に、各種スポーツ教室を実施した。

[実施種目] 水泳、卓球、親子運動、テニス、アーチェリー、ニュースポーツ

[実施回数] 水泳、卓球、親子運動 年2期

テニス 年6期

アーチェリー 年4期

ニュースポーツ 随時

[受講者数] 348人 <350人>

(3) 中高生パラスポーツクラブ

特別支援学校の在校生を対象に、パラスポーツへの興味や関心・仲間づくりのきっかけをつくり、卒業後の運動習慣や余暇活動の向上につなげることを目的とした「中高生パラスポーツクラブ」等の事業を神戸市教育委員会より受託して実施した。

- ① 中高生パラスポーツクラブ [参加者数] 37人・3校 <66人・7校>
- ② 地域出前型スポーツパッケージ [参加者数] 29人・3校(新規)
- ③ ウィークエンドスポーツクラブ [参加者数] 15人(新規)
- ④ 指導者(サポーター)養成研修 [参加者数] 13人(新規)

3 すべての子どもの成長支援

(1) 野外活動を通じた支援

包括連携協定を締結している（公財）神戸YMCAと連携し、野外活動を通じた学びや体験の機会を提供する「しあわせの村×YMCA森の学校」や、障がいのある子どもとその家族が野外でのキャンプやレクリエーション活動を楽しみ、交流を図ることを目的とした「家族で楽しむキャンプ入門」を実施した。

①しあわせの村×YMCA森の学校 [参加者数] 38人 <31人>

②家族で楽しむキャンプ入門 [実施日] 7月29日, 11月11日
[参加者数] 185人<254人>

(2) のびのび運動ひろば

発達気になる児童とその保護者の支援として、専門家や専門機関との連携により、簡単な運動プログラムの提供や、保護者に対する専門家による講座や保護者間交流の場の提供を行う「のびのび運動ひろば」を実施した。

[参加者数]児童33人、保護者33人 <児童60人、保護者60人>

(3) 子育て世帯駐車料金無料化

神戸市が進める子育て支援施策の一環として、18歳未満の子どもとともにしあわせの村を利用した場合に、普通車駐車料金の無料化を引き続き実施した。

[子育て世帯無料化台数] 114,578台 <121,598台>

(4) 中高生パラスポーツクラブ（再掲）

(5) 親子・世代間交流の場の提供（再掲）

(6) 学生ボランティアの活動支援（再掲）

4 しあわせの村のにぎわいづくり

(1) しあわせの村まつり「村の小さな夏まつり」

村内事業者・施設や近隣自治会と連携し、市民の交流を促すステージや縁日、手持ち花火等で構成するイベントを実施した。

[実施日] 8月26日, 27日, 28日, 9月16日, 17日, 18日

[来場者] 14,856人 <9,359人>

(2) こうべ福祉・健康フェア

市民の福祉や健康に関する意識を高めるため、神戸市、神戸市社会福祉協議会やふれあいのまちKOBÉ・愛の輪運動推進委員会などと連携し、福祉施設や障がい者団体等によるパザールや模擬店、福祉機器の展示や子ども向けの体験イベントなどを行った。

[実施日] 10月1日 [来場者] 9,401人 <9,171人>

(3) 開村記念日ミニライブ

開村35周年を記念し、公募により選ばれたアーティストによるミニライブを実施した。
〔実施日〕 4月23日 〔来場者〕 222人 <50人>

(4) 豊かな自然環境の魅力発信

「いやしの小径」や日本庭園をはじめ、市民の憩いとリフレッシュの場であるしあわせの村の公園施設を活用し、各種イベントなどを通じて「自然から得られる癒やし」を提供した。

「ユニバーサル農園」においては、レクリエーションや障がい者の機能回復等を目的として、村内の福祉施設の高齢者、障がい者や幼児に野菜の栽培や収穫等の農園活動の体験機会を提供した。

① 夜桜ライトアップ

〔実施日〕 令和5年3月29日～4月4日 〔参加者数〕 6,834人 <6,647人>

② 植物散策会 〔実施日〕 7月2日 〔参加者数〕 27人<29人>

③ 脱穀体験会 〔実施日〕 10月29日 〔参加者数〕 61人<67人>

④ 紅葉ライトアップ 〔実施日〕 11月2日～11月12日 〔来場者数〕 3,401人<3,080人>

⑤ イルミネーション（本館ロータリー前） 〔実施日〕 11月18日～2月12日

⑥ ユニバーサル農園活動 〔参加団体数〕 8団体 〔参加人数〕 延1,942人<延1,528人>

(5) 広報・広聴

ホームページ、SNSやプレスリリース等の様々な広報媒体や機会を活用して村の取り組みや魅力を効果的に発信し、来村者の増加を図った。また、しあわせの村の利用者の意見を聴き取り、サービスの向上や改善等に反映させるため、入村者アンケート調査を実施した。

Ⅲ 介護保険制度の公正・公平な運営を確保するための事業〔公3〕 384百万円

1 介護保険認定調査業務

市内全域における介護保険サービスの受給を新たに申請する市民、及び要介護度の変更を申請する市民に対して訪問・調査を行う「要介護認定調査業務」を、神戸市との業務請負契約により実施した。

〔調査件数〕 37,237件 <36,816件>

2 介護保険事業者運営指導業務

介護保険法に基づく市内介護保険事業者に対する運営指導業務の一部を神戸市より受託し実施した。

〔運営指導件数〕 301事業所 <240事業所>

【収益事業等】

指定管理施設に付帯する便益施設及び市民福祉施設の運営等

429百万円

1 しあわせの村内便益施設の運営

① 有料駐車場

[有料利用台数] 210,635台 <213,911台>

[子育て世帯無料化台数] 114,578台 <121,598台>

② 公衆電話 [設置台数] 2台<4台>

③ 屋外アドベンチャー遊具（民間事業者と連携し設置）

[運営事業者] 株式会社冒険の森

[利用者数] 18,158人 <24,594人>

※安全点検のため、11月5日～1月5日まで一部コースを休止。

2 神戸市シルバーカレッジ施設の一般供用

《ホール等》 2,760人 <1,323人>

3 保養センター太山寺・ラジウム温泉太山寺の運営

[運営事業者] 株式会社なでしこの湯

[利用者数] 《宿泊》8,373人 <7,006人> 《温泉》168,050人 <163,014人>

【その他法人管理等】

1 中期経営計画の策定

「事業の必要性」・「収支の適正性」の観点から全事業を対象とした事業見直しを行ったうえで、財政状況の改善、組織風土の変革・人材育成や市民福祉事業への取り組みについて定めた「中期経営計画2027」を9月に策定した。

2 人材育成

新規事業等の企画立案を検討する若手職員を中心としたワーキングチームによる活動を行い、将来の組織運営を担う人材の育成に取り組んだ。

報告事項 2

令和6年度第1回評議員選定委員会決定事項について

令和6年度評議員選定委員会（決議の省略にて実施 令和6年5月13日付）において、「定款」第11条ならびに「評議員選定委員会規程」第10条の規定に基づき、新たな評議員が下記のとおり選任された。

選任された評議員

氏名	現職名	任期
藤本 貴義	兵庫県福祉部次長	令和6年5月13日から 令和7年度定時評議員会 終結時まで
八乙女 悦範	神戸市福祉局長	令和6年5月13日から 令和7年度定時評議員会 終結時まで

任期：藤本評議員は内藤評議員の任期を、八乙女評議員は森下評議員の任期をそれぞれ引継ぎ、就任時より令和7年度定時評議員会終結まで

(参考) 辞任された評議員

氏名	職名等	辞任日
内藤 良介	前 兵庫県福祉部次長	令和6年3月31日付 辞任
森下 貴浩	前 神戸市福祉局長	令和6年3月31日付 辞任

令和5年度事業体系及び決算概要

(単位：百万円)

事業区分・事業	R5 決算	R4 決算	差異
公益目的事業会計			
公1 市民の福祉意識の啓発並びに福祉活動の普及及び助長			
1ユニバーサル社会構築に向けた取り組み (ユニバーサルデザイン[UD]の普及啓発、聴覚・視覚障がいへの理解、「KOBE しあわせの村ユニバーサルカレッジ」の運営[文部科学省受託事業]、市民福祉活動支援)			
2健康寿命の延伸に向けた取り組み (フレイル予防の推進、「こうべ長寿祭」の開催及び「全国健康福祉祭(ねんりんピック)」への選手団の派遣)			
3「こうべ医療者応援ファンド」の運営			
公1 事業経常収益計	70	75	△ 5
公1 事業経常費用計	86	96	△ 10
公1 事業経常損益計	△ 16	△ 21	5
公2 総合福祉ゾーン「神戸市しあわせの村」の管理運営			
1高齢者・障がい者が主役の村づくり (神戸市シルバーカレッジの運営、グループわとの連携、企業・大学と連携した“しごと”創出の基盤づくり、こころのアート展・こころのアートギャラリー、障がい者事業所製品の販売支援、ボランティア活動の推進)			
2障がい者スポーツの振興 (スポーツ交流イベント、障がい者スポーツ教室、中高生バラスポーツクラブ)			
3すべての子どもの成長支援 (野外活動を通じた支援、のびのび運動ひろば、子育て世帯駐車料金無料化、中高生バラスポーツクラブ、親子・世代間交流の場の提供、学生ボランティアの活動支援)			
4しあわせの村のにぎわいづくり (しあわせの村まつり「村の小さな夏まつり」、こうべ福祉・健康フェア、開村記念日ミニライブ、自然環境を活かした魅力発信、広報・広聴)			
公2 事業経常収益計	364	397	△ 32
公2 事業経常費用計	448	476	△ 28
公2 事業経常損益計	△ 84	△ 80	△ 4
公3 介護保険制度の公正・公平な運営を確保するための事業			
1介護保険認定調査業務			
2介護保険事業者運営指導業務			
公3 事業経常収益計	361	358	3
公3 事業経常費用計	384	377	8
公3 事業経常損益計	△ 23	△ 19	△ 4
公益目的事業会計経常収益計	796	830	△ 34
公益目的事業会計経常費用計	918	949	△ 31
公益目的事業会計経常損益計	△ 122	△ 119	△ 3
収益事業等会計			
収1 指定管理施設に付帯する便益施設及び市民福祉施設の運営等			
1しあわせの村内便益施設等の運営 (駐車場、公衆電話、屋外アドベンチャー遊具)			
2神戸市シルバーカレッジ施設の一般供用			
3保養センター太山寺・ラジウム温泉太山寺の運営			
収益事業等会計経常収益計	494	474	20
収益事業等会計経常費用計	429	409	20
収益事業等会計経常損益計	65	66	△ 0
法人会計			
法人会計経常収益計	44	38	6
法人会計経常費用計	39	40	△ 1
法人会計経常損益計	5	△ 2	7
当期経常増減額	△ 52	△ 56	4
当期経常外増減額	△ 64	28	△ 92
法人税等	7	1	6
当期一般正味財産増減額	△ 122	△ 29	△ 94
当期指定正味財産増減額	△ 62	△ 152	90
正味財産増減額	△ 184	△ 181	△ 3
うち応援ファンド増減額	△ 127	△ 88	△ 39
正味財産期末残高	469	653	△ 184

○公益目的事業比率

A 公益経常費用計	918百万円
B 経常費用計	1,385百万円
A/B	66.3%

○収支相償

A 公益目的事業経常損益	△ 122百万円
B 収益事業利益(50%相当)繰入額	26百万円
A+B	△ 96百万円

資金収支計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
公益目的事業会計			
(公1)			
①事業収入	3,186,800	①福祉啓発事業費	207,332,308
福祉啓発事業収入	30,000	福祉意識啓発事業費	11,975,737
市民福祉事業収入	650,000	福祉活動振興事業費	4,367,044
長寿祭事業収入	2,403,300	市民福祉開発研究費	1,151,623
健康倶楽部事業収入	103,500	市民福祉事業費	52,826,531
②受託等収入	77,994,401	こうべ医療者応援ファンド	137,011,373
長寿祭事業受託収入	5,981,435	②長寿祭事業費	15,890,229
地方公共団体補助金収入	16,543,520	長寿祭事業費	15,890,229
指定管理料収入	49,616,822	③特定資産取得支出	1,142,088
受託事業収入	5,852,624	退職給付引当資産取得支出	1,142,088
③寄付金収入	1,106		
こうべ医療者応援ファンド	1,106		
④雑収入	23,100		
雑収入	23,100		
⑤特定資産取崩収入	63,843,291		
退職給付引当資産取崩収入	1,981,993		
基金等特定資産取崩収入	61,861,298		
(公1) 当期収入合計	145,048,698	(公1) 当期支出合計	224,364,625
		(公1) 当期収支差	△ 79,315,927
(公2)			
①事業収入	1,476,330	①しあわせの村事業費	451,154,615
しあわせの村公益事業収入	1,476,330	シルバーカレッジ事業費	137,413,249
②受託等収入	361,629,100	市民交流事業費	105,813,995
しあわせの村指定管理料収入	352,744,995	園地管理費	67,397,156
受託事業収入	8,884,105	しあわせの村管理事業費	140,096,815
③寄付金収入	120,847	UD整備事業費	433,400
寄付金収入	120,847	②特定資産取得支出	2,883,411
④負担金収入	408,300	退職給付引当資産取得支出	2,625,495
負担金収入	408,300	基金等特定資産積立支出	257,916
⑤雑収入	929,145		
雑収入	929,145		
⑥特定資産取崩収入	7,681,051		
退職給付引当資産取崩収入	7,681,051		
(公2) 当期収入合計	372,244,773	(公2) 当期支出合計	454,038,026
		(公2) 当期収支差	△ 81,793,253
(公3)			
①受託等収入	361,369,063	①介護保険業務受託事業費	404,126,358
要介護認定調査事業受託収入	331,372,063	要介護認定調査事業費	356,118,830
運営指導事業受託収入	29,997,000	介護事業者運営指導事業費	48,007,528
②雑収入	2,860	②特定資産取得支出	1,645,347
雑収入	2,860	退職給付引当資産取得支出	1,645,347
③特定資産取崩収入	20,831,883		
退職給付引当資産取崩収入	20,831,883		
(公3) 当期収入合計	382,203,806	(公3) 当期支出合計	405,771,705
		(公3) 当期収支差	△ 23,567,899
(公共)			
①繰入金収入	26,327,470		
収益事業等会計繰入金収入	26,327,470		
(公共) 当期収入合計	26,327,470	(公共) 当期支出合計	0
		(公共) 当期収支差	26,327,470
公益目的事業会計当期収入合計	925,824,747	公益目的事業会計当期支出合計	1,084,174,356
		公益目的事業会計当期収支差	△ 158,349,609

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額		金額
収益事業等会計			
①事業収入	153,281,660	①市民福祉施設運営事業費	52,048,606
太山寺事業収入	51,353,424	太山寺事業費	46,576,886
しあわせの村収益事業収入	101,928,236	サン舞子マンション事業費	5,471,720
②受託等収入	281,480,548	②しあわせの村事業費	344,009,006
しあわせの村指定管理料収入	281,480,548	企画事業費	53,780,431
③負担金収入	57,366,000	園地管理費	93,457,143
駐車料金減免負担金	57,366,000	しあわせの村管理事業費	196,771,432
④雑収入	1,778,553	③繰入金支出	26,327,470
雑収入	1,778,553	公益目的事業会計繰入金支出	26,327,470
⑤特定資産取崩収入	3,890,663	④特定資産取得支出	2,180,836
退職給付引当資産取崩収入	3,890,663	退職給付引当資産取得支出	2,180,836
		⑤借入金返済支出	100,666,000
		太山寺借入金返済支出	10,666,000
		サン舞子借入金返済支出	90,000,000
		⑥法人税等支出	6,880,000
		法人税・住民税及び事業税	6,880,000
収益事業等会計当期収入合計	497,797,424	収益事業等会計当期支出合計	532,111,918
		収益事業等会計当期収支差	△ 34,314,494
法人会計			
①基本財産運用収入	1,036,761	①管理費	38,257,574
基本財産利息収入	1,036,761	管理費	38,257,574
②受託等収入	42,043,480	②特定資産取得支出	217,331
地方公共団体補助金収入	42,043,480	退職給付引当資産取得支出	217,331
③雑収入	817,855		
雑収入	817,855		
法人会計当期収入合計	43,898,096	法人会計当期支出合計	38,474,905
		法人会計当期収支差	5,423,191
当期収入合計	1,467,520,267	当期支出合計	1,654,761,179
		当期収支差	△ 187,240,912
		前期繰越収支差額	231,131,210
		次期繰越収支差額	43,890,298

資金収支計算書(対予算比較)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科目	5予算	5決算	差異
公益目的事業会計			
(公1)			
①事業収入	6,180,000	3,186,800	△ 2,993,200
②受託等収入	89,629,000	77,994,401	△ 11,634,599
③寄附金収入	0	1,106	1,106
④雑収入	31,000	23,100	△ 7,900
⑤特定資産取崩収入	121,485,000	63,843,291	△ 57,641,709
(公1) 当期収入合計	217,325,000	145,048,698	△ 72,276,302
①福祉啓発事業費	219,765,000	207,332,308	△ 12,432,692
②長寿祭事業費	16,192,000	15,890,229	△ 301,771
③特定資産取得支出	1,858,000	1,142,088	△ 715,912
(公1) 当期支出合計	237,815,000	224,364,625	△ 13,450,375
(公1) 当期収支差	△ 20,490,000	△ 79,315,927	△ 58,825,927
(公2)			
①事業収入	1,773,000	1,476,330	△ 296,670
②受託等収入	373,505,000	361,629,100	△ 11,875,900
③寄附金収入	6,000	120,847	114,847
④負担金収入	540,000	408,300	△ 131,700
⑤雑収入	463,000	929,145	466,145
⑥特定資産取崩収入	8,600,000	7,681,051	△ 918,949
(公2) 当期収入合計	384,887,000	372,244,773	△ 12,642,227
①しあわせの村事業費	491,538,000	451,154,615	△ 40,383,385
②特定資産取得支出	3,101,000	2,883,411	△ 217,589
(公2) 当期支出合計	494,639,000	454,038,026	△ 40,600,974
(公2) 当期収支差	△ 109,752,000	△ 81,793,253	27,958,747
(公3)			
①受託等収入	363,713,000	361,369,063	△ 2,343,937
②雑収入	0	2,860	2,860
③特定資産取崩収入	20,846,000	20,831,883	0
(公3) 当期収入合計	384,559,000	382,203,806	△ 2,355,194
①介護保険業務受託事業費	419,278,000	404,126,358	△ 15,151,642
②特定資産取得支出	1,532,000	1,645,347	113,347
(公3) 当期支出合計	420,810,000	405,771,705	△ 15,038,295
(公3) 当期収支差	△ 36,251,000	△ 23,567,899	12,683,101
(公共)			
①繰入金収入	38,672,000	26,327,470	△ 12,344,530
(公共) 当期収入合計	38,672,000	26,327,470	△ 12,344,530
(公共) 当期支出合計	0	0	0
(公共) 当期収支差	38,672,000	26,327,470	△ 12,344,530
公益目的事業会計当期収入合計	1,025,443,000	925,824,747	△ 99,618,253
公益目的事業会計当期支出合計	1,153,264,000	1,084,174,356	△ 69,089,644
公益目的事業会計当期収支差	△ 127,821,000	△ 158,349,609	△ 30,528,609

(単位：円)

科目	5予算	5決算	差異
収益事業等会計			
①事業収入	154,867,000	153,281,660	△ 1,585,340
②受託等収入	277,583,000	281,480,548	3,897,548
③負担金収入	64,899,000	57,366,000	△ 7,533,000
④雑収入	1,621,000	1,778,553	157,553
⑤特定資産取崩収入	1,528,000	3,890,663	2,362,663
収益事業等会計当期収入合計	500,498,000	497,797,424	△ 2,700,576
①市民福祉施設運営事業費	34,704,000	52,048,606	17,344,606
②しあわせの村事業費	331,019,000	344,009,006	12,990,006
③繰入金支出	38,672,000	26,327,470	△ 12,344,530
④特定資産取得支出	1,146,000	2,180,836	1,034,836
⑤借入金返済支出	100,666,000	100,666,000	0
⑥法人税等支出	16,810,000	6,880,000	△ 9,930,000
収益事業等会計当期支出合計	523,017,000	532,111,918	9,094,918
収益事業等会計当期収支差	△ 22,519,000	△ 34,314,494	△ 11,795,494
法人会計			
①基本財産運用収入	1,037,000	1,036,761	△ 239
②受託等収入	38,493,000	42,043,480	3,550,480
③雑収入	714,000	817,855	103,855
法人会計当期収入合計	40,244,000	43,898,096	3,654,096
①管理費	31,502,000	38,257,574	6,755,574
②特定資産取得支出	194,000	217,331	23,331
③予備費	10,000,000	0	△ 10,000,000
法人会計当期支出合計	41,696,000	38,474,905	△ 3,221,095
法人会計当期収支差	△ 1,452,000	5,423,191	6,875,191
当期収入合計	1,566,185,000	1,467,520,267	△ 98,664,733
当期支出合計	1,717,977,000	1,654,761,179	△ 63,215,821
当期収支差	△ 151,792,000	△ 187,240,912	△ 35,448,912
前期繰越収支差額	157,466,000	231,131,210	73,665,210
次期繰越収支差額	5,674,000	43,890,298	38,216,298